

「medicina」 第15巻 総目次

1978年 第1号～第13号

数字は通巻頁数、() 内は号数、12号は臨時増刊特集号である。

〔今月の主題〕

急性期脳卒中の臨床 (1)

脳卒中急性期診療の動向	亀山 正邦	6
-------------	-------	---

〈救急時の取り扱い〉

急性期の診かた	田崎 義昭	8
意識障害時の救急処置	入野 忠芳	13
移送の適応と注意	金谷 春之	16

〈検査〉

検査のすすめかた	荒木 五郎	19
脳血管撮影	山口 昂一	24
CT スキャン	加川 瑞夫・他	26
脳シンチグラフィ	森 厚文・他	35
脳循環測定	額田 忠篤・他	40

〈CPC〉

脳幹障害の鑑別	小林 祥泰・米倉 甫明	
	朝長 正徳・沢田 徹	44

〈臨床のトピックス〉

RIND	大友 英一	60
Lacunar Stroke	山口 武典	62
DIC と脳卒中	東儀 英夫・他	64
一過性全健忘	篠原 幸人	66

〈治療〉

治療のすすめかた	伊藤 栄一	68
集中治療の意義	杏沢 尚之	72
脳出血の手術適応	水上 公宏	74
くも膜下出血の手術適応	伊藤善太郎	78
脳血管閉塞症の手術適応	小野 博久	82
薬物療法	海老原進一郎	86
今月の主題・理解のための10題	田崎 義昭	91

脾疾患診療の現況 (2)

脾疾患研究の足跡	本庄 一夫	166
脾疾患の概念と頻度	小田 正幸	168

〈基礎〉

脾臓の機能	杉本 正邦・他	171
脾臓の病理	林 活次	174

〈診断法〉

脾疾患の診察のしかた	石井 兼央・他	179
脾外分泌機能検査法	竹内 正・他	182
アミラーゼ・アイソザイム	大槻 眞	184
PFD	細田 四郎・他	187
GTT, インスリン, グルカゴン		
の測定—脾内外分泌相関	早川 哲夫・他	190
CT スキャンへの期待	草野 正一	193
EPCG の読影と病理との対比	大井 至	198
超音波診断と生検	伊東 紘一・他	201

〈診断の手がかり〉

腹水を主訴として		
—急性性肺炎	内田 耕太郎・他	204
—慢性性肺炎	久保 勝彦・他	206

黄疽を主訴として

—急性性肺炎	伊藤 俊哉・他	210
—慢性性肺炎	北村 次男・他	213
—脾頭部癌	税所 宏光・他	216

糖尿を主訴として

—急性性肺炎	渡辺 清・他	220
—脾 癌	小口 寿夫・他	222
脾石を発見されて		
—無症状性脾石症を主として	若林 明	224
—慢性再発性肺炎の型を示す脾石症	鶴 敬雄・他	226

〈診療の実際〉

急性性肺炎	斎藤 洋一・他	228
慢性性肺炎	安部 宗頭	232
脾 臓 癌	木南 義男・他	234
脾島腫瘍	黒田 慧・他	237
今月の主題・理解のための10題	内藤 聖二	240

胸痛の診かた・とらえかた (3)

胸痛のメカニズム	原澤 道美	322
----------	-------	-----

〈胸痛患者の診かた—問診から身体所見まで〉

呼吸器疾患	佐竹 辰夫	324
循環器疾患	森 文信	326

〈随伴症状からみた胸痛〉

発 熱	小野寺壮吉・他	328
息 切 れ	今野 淳	330
チアノーゼ	荒井 達夫・他	332
咳・痰・咯血	田村 昌士	334

〈胸痛の検査法〉

検査のすすめ方	金上 晴夫	336
胸部X線	松山 正也	338
心 電 図	戸山 靖一	343

〈胸痛を伴う主な疾患〉

自然気胸	大畑 正昭	346
胸 膜 炎	吉田 稔・他	349
肺 炎	山本 正彦	352
肺癌—Pancoast tumor を含む		
	成毛 韶夫	354
肺塞栓症	大崎 饒	356
心筋梗塞と狭心症	遠藤 哲・他	358
解離性大動脈瘤	中野 超・他	362
急性心外膜炎	太田 怜	365
肺高血圧症	前田 如矢	368
带状疱疹	簀野 倫	370
肋間神経痛—脊髄・神経疾患を含む		
	高木洲一郎・他	372
縦隔腫瘍	浜田 朝夫・他	374
ゴルフ骨折	石田 肇	376
消化器疾患	安部井 徹	378

〈Clinical Conference〉

激しい胸痛を主訴とした家婦の例		
	田中 隆二・林田 憲明	
	金上 晴夫・勝呂 長	
	岡安 大仁	381

今月の主題・理解のための10題

	金上 晴夫	390
--	-------	-----

新しい糖尿病の臨床 (4)

糖尿病診療の進歩	小坂 樹徳	462
----------	-------	-----

〈診 断〉

ブドウ糖負荷試験の意義		
	阿部 正和	464
血中インスリン, Cペプチド		
測定の意義	羽倉 稜子	466
糖尿病昏睡の鑑別診断	坂本 信夫	468

〈治 療〉

食品交換表使用上の注意		
	山吹 隆寛	470
薬物療法の選択	三村 悟郎	474
インスリン療法		
—製剤の選択	中川 昌一・他	476
—静脈内持続注入法	田坂 仁正	478

経口血糖降下剤の問題点

—スルホニルウレリア剤		
	湯地 重千	480

—ビグアナイド剤	平田 幸正	482
----------	-------	-----

小児糖尿病の治療	石場俊太郎	484
----------	-------	-----

〈合併症〉

糖尿病性細小血管症の成因		
	後藤 由夫・他	488
糖尿病性網膜症の治療	福田 雅俊	490
糖尿病の皮膚病変(カラーグラフ)		
	井上 勝平	494
糖尿病性神経障害の治療		
	松岡 健平	497
糖尿病性腎症の治療	広瀬 賢次	500

〈トピックス・成因〉

HLA	十字 猛夫	502
Virus 感染	林 皓三郎	504
自己免疫	河西 浩一	508

〈トピックス・病態〉

ソマトスタチン	櫻井 英雄	510
インスリン・レセプター		
	葛谷 健	512
凝固線溶素	阿部 恒男	514
血小板機能	磯貝 行秀・他	517
赤血球 2,3-DPG と A _{1c}		
	河野 典夫	520

〈トピックス・治療〉

人工脾 β 細胞	繁田 幸男	522
糖尿病と蔗糖	関本 博	524
糖尿病とアルコール	伊東 三夫	525
今月の主題・理解のための10題	平田 幸正	526

第 15 回日本糖尿病学会関東甲信越
地方会から〈話題〉 池田 義雄 472

消化・吸収の基礎と臨床 (5)

消化・吸収のメカニズム 松尾 裕 606

消化・吸収異常の概念とその分類 岡部 治弥 609

〈消化・吸収の基礎的トピックス〉

小腸吸収上皮の超微細構造 山元 寅男 612

膜消化と膜輸送機能 武藤 泰敏 616

消化・吸収の日周リズム 嶋津 孝 619

〈栄養素と酵素蛋白の吸収〉

小腸における糖質の吸収 原 泰寛 623

小腸におけるアミノ酸ペプチドの 吸収 萩平 博 626

小腸における脂肪吸収 石森 章・他 630

酵素蛋白質の腸管吸収 村地 孝 636

〈外分泌と消化・吸収〉

胆汁分泌 大菅 俊明 638

膵液分泌 菅野 富夫 640

〈診 断〉

消化・吸収障害の検査のすすめ方 笹川 力 643

消化吸収試験 細田 四郎・他 649

内視鏡からみた消化・吸収 田中三千雄・他 654

〈吸収不良症候群〉

胃切除術後吸収不良症候群 渡部 洋三 657

慢性肺炎にみられる吸収不良症候群 若杉 英之・他 660

日本におけるスプルー 平塚 秀雄・他 664

蛋白漏出性胃腸症 土屋 雅春 670

〈治 療〉

消化酵素 内藤 聖二 672

高カロリー輸液 岡田 正 674

今月の主題・理解のための 10 題 677

免疫診断法と免疫療法 (6)

〈基礎知識〉

免疫機能と免疫不全 小林 登 762

免疫監視機構と老化・発癌 岸本 進・他 769

免疫寛容と自己免疫 塩川 優一 774

抗体産生調節とアレルギー 畔柳 武雄 778

〈免疫診断法・血清成分〉

免疫グロブリンの定性・定量 河合 忠 784

補体の定量 天野 哲基 786

自己抗体の検出 大藤 眞 789

免疫コンプレックスの証明 濱島 義博・他 792

〈免疫診断法・細胞成分〉

リンパ球の機能検査 矢田 純一 795

リンパ球の表面マーカーの検査 渡辺 信雄・他 798

食食細胞機能の検査

龍崎 祐次・他 802

組織適合性の検査 十字 猛夫 806

〈免疫診断法・その他の検査〉

アレルギーの検査 秋山 一男・他 810

皮膚反応 (皮内・スクラッチ) 石崎 達 812

〈免疫療法〉

免疫強化剤 関口 守正 815

免疫抑制剤 高久 史磨 818

抗 Rh r グロブリン製剤 白川 光一 823

抗リンパ球血清 折田 薫三・他 826

免疫因子の補充による治療法 堀 誠 828

— γ グロブリン製剤 (主として筋注) 一静注用 γ グロブリン製剤 安部 英・他 832

骨髓、胎児肝・胸腺の移植 合屋 長英 836

〈免疫療法・これから期待されるもの〉

Interferon 岸田綱太郎 838

Transfer factor 松本 脩三・他 840

胸腺因子 大沢 伸昭 842

今月の主題・理解のための 10 題 河合 忠 844

実地医のための臨床細菌学 (7)

臨床細菌学とは 小酒井 望 926

免疫学からみた臨床細菌学 野本亀久雄・他 928

〈細菌学的アプローチ〉

検査のすすめ方 高橋 昭三 930

血液・髄液 富岡 一・他 933

喀 痰 松本 慶蔵 938

糞 便 齋藤 誠 940

胆 汁 国井 乙彦・他 943

尿 斎藤 篤・他 946

膿 汁 中山 一誠 948

〈問題になってきた起炎菌の分離・同定〉

表皮ブドウ球菌 黒坂 公生 952

無芽胞嫌気性菌 上野 一恵 954

ブドウ糖非発酵グラム陰性桿菌 蔽内 英子 962

最近話題のグラム陰性発酵性桿菌 坂崎 利一 966

百日咳菌 芦原 義守・他 968

〈抗菌剤感受性と耐性〉

感受性測定法 五島瑛智子 971

最近の耐性率 (1. 東医歯大 2. 東京警 察病院 3. 感染性腸炎研究会 4. 順天 堂大 5. 東大医科研 6. 長崎大熱研 7. 慶応大 8. 国立大阪病院) 976

β -lactamase と薬剤耐性 横田 健 997

〈注意しておきたい感染症〉

恙 虫 病 山作房之輔 1000

粟粒結核 青柳 昭雄 1002

破 傷 風 海老沢 功 1006

ウイルス病 小林 譲 1008

〈感染症の管理〉

術後感染症 由良 二郎・他 1011

院内感染 池本 秀雄 1016

老年者感染症の臨床細菌学と治療

島田 馨 1018

〈座談会〉

正常細菌叢の臨床細菌学的意義

富岡 一・朝田 康夫

光岡 知足・小沢 敦

佐々木正五 1020

慢性骨髓増殖症候群 (8)

Myeloproliferative disorders

長谷川弥人 1098

〈病 態〉

染色体変化 宮田 久寿・他 1101

幹 細 胞 古沢 新平・他 1106

造血因子 千葉 省三 1110

血小板機能 野村 武夫 1112

AMoL と MF の同胞発生例 山口 潜・他 1114

〈診断(カラーグラフ)〉

診断へのアプローチ法 山岸 司久・他 1118

〈慢性骨髓性白血病〉

急性転化時の細胞表面マーカー 下山 正徳・他 1121

腫瘍形成をみた CGL 白井 達男 1125

Basophilic crisis 重田 英夫 1128

長期生存例 喜多嶋康一・他 1131

Chronic myelomonocytic leukemia 長谷川吉康 1134

〈骨髓線維症〉

MF の 10 例 山口 潜・他 1136

実験的発症 田中 昇 1139

〈真性多血症など〉

PV から MF への移行 宮崎 保・他 1142

PV から AGL への転化例 三国 主税 1147

PV の合併症 三島 好雄 1150

本態性血小板血病 中山 志郎 1152

〈治 療〉

摘 脾 柴田 昭 1154

免疫療法 江崎 幸治・他 1156

CGL の急性転化例の治療 天木 一太・他 1158

真性多血症の治療 栗田 宗次 1162

〈周辺領域〉

リンパ増殖性症候群との関係 小川 一誠・他 1164

発作性夜間血色素尿症との関連 高橋 隆一 1166

今月の主題・理解のための 10 題 山口 潜 1168

肝疾患のトピックス (9)

肝疾患—診断の問題点 上野 幸久 1258

肝疾患—治療の問題点 亀田 治男 1260

〈病態生理〉

ウイルス肝炎の病因と経過 三田村圭二 1262

肝疾患と免疫異常 山内 真義・他 1266

〈検査法の進歩〉

血清中胆汁酸測定 遠藤 了一・他 1270

アイソザイムの診断的意義	堺 隆弘 1272
超音波診断	福田 守道 1274
CT スキャン	右田 徹 1279
腹腔鏡検査 (カラーグラフ)	岩村健一郎 1285
肝生検による肝硬変の診断とその限界	奥平 雅彦 1290
〈問題となる肝疾患〉	
微小肝臓	奥田 邦雄 1292
肝臓の手術	長谷川 博・他 1294
門脈圧亢進症とその対策	二川 俊二・他 1296
慢性肝内胆汁うっ滞	佐々木 博・他 1298
〈肝不全の対策〉	
人工肝補助装置	井上 昇 1301
肝性昏睡とアミノ酸	高橋善弥太 1304
重症肝疾患と血液凝固異常	佐藤 俊一・他 1306
〈座談会〉	
薬物性およびアルコール性肝障害	浪久 利彦・岡部 和彦
	石井 裕正・上野 幸久 1308
今月の主題・理解のための10題	上野 幸久 1318
人工透析か腎移植か (10)	
透析療法の歩み	太田 和夫 1398
腎移植の歩み	小柴 健 1400
〈人工透析療法の現況〉	
透析療法の適応と開始時期	中川成之輔・他 1402
透析機器の現況 (グラフ)	阿岸 鉄三 1405
至適透析の在り方	三村 信英 1410
透析か濾過か	平沢 由平 1413
〈特殊疾患での透析〉	
合併症のある腎不全	佐谷 誠 1416
腎障害以外への応用	前田 憲志 1420
〈人工透析の合併症〉	
長期透析療法における合併症と対策	川口 良人 1422
〈腎移植の現況〉	
腎移植の適応	雨宮 浩 1426
腎移植の成績	大坪 修 1430
腎提供者の選び方	柏木 登 1432
腎移植術式 (カラーグラフ)	佐川 史郎 1437
〈腎移植後の対策〉	
免疫抑制療法	田口 喜雄 1442
拒絶反応の診断	中根 佳宏 1444
〈腎移植の合併症〉	
感染症	内田 久則・他 1446
肝および消化管障害	落合 武徳 1451
無腐性骨壊死	真角 昭吾 1454
〈座談会〉	
人工透析か腎移植か	川口 良人・落合 武徳
	東間 紘・酒井 糾 1458
今月の主題・理解のための10題	酒井 糾 1465

デルマドローーム—内科疾患と皮膚病変 (11)	
デルマドローームの概念とその歴史	谷奥 喜平 1554
発熱を伴う発疹症の診断	西脇 宗一 1560
〈感染症〉	
細菌感染症と関係のある皮膚変化	朝田 康夫 1562
Subsepsis allergica	白取 昭 1566
慢性皮膚粘膜カンジダ症と免疫異常	村上 通敏 1568
帯状疱疹と全身疾患	佐々田健四郎 1571
〈内分泌・代謝疾患〉	
甲状腺疾患と皮膚ムチン沈着	森 俊二 1574
糖尿病の皮膚 Microangiopathy	北村啓次郎 1576
全身性アミロイドーシスの皮膚変化	堀 嘉昭 1579
ポルフィリン症の皮膚症状	三浦 隆 1582
〈消化器疾患〉	
肝硬変と皮膚血管異常	大河原 章・他 1584
HB 抗原血症と皮膚変化	齊藤 隆三 1586
消化管出血をきたす皮膚疾患	吉田彦太郎 1588
〈膠原病・免疫異常〉	
全身性血管炎の皮膚症状	新井 春枝 1590
膠原病の初期皮膚症状 (カラーグラフ)	大橋 勝 1592
クリオグロブリン血症の皮膚症状	中川昌次郎 1598
〈トピックス〉	
内臓悪性腫瘍のデルマドローーム	関 建次郎・他 1600
最近注目される薬疹	山本 達雄 1602
皮膚T細胞リンパ腫	中嶋 弘 1604
〈Sign and Symptom〉	
リベド症状	高岩 堯 1607
Raynaud 現象	川島 愛雄 1608
Clubbing finger	大熊 守也 1610
黄色腫	麻生 和雄 1611
毛細血管拡張	田代 正昭 1614
白斑	伊藤 裕喜 1615
色素沈着	井上 勝平 1616
脱毛	渡辺 靖 1618
結節性紅斑	石橋 康正 1619
光線過敏症	西岡 清 1620
(カラーグラフ) デルマドローーム	1622
今月の主題・理解のための10題	永野 允 1625
リポ蛋白—最近の知識 (13)	
リポ蛋白をめぐって	中村 治雄 2366
〈リポ蛋白の代謝と役割〉	
リポ蛋白の種類と構造	中村 治雄 2368
カイロマイクロン	丸浜 喜亮 2370
超低比重リポ蛋白 (VLDL)	中谷 矩章 2372
中間型リポ蛋白 (IDL), 低比重	

リポ蛋白 (LDL)	古賀 俊逸 2374
高比重リポ蛋白 (HDL)	石川 俊次 2376
〈高リポ蛋白血症〉	
高カイロマイクロン血症	熊谷 通夫 2378
高 LDL 血症	中井 継彦 2381
高 VLDL 血症	本間 康彦 2384
Broad-β 病	馬淵 宏 2386
高 HDL 血症	梶山 梧朗・他 2388
〈低リポ蛋白血症〉	
LDL 低下または欠損, HDL 欠損	山本 章・他 2390
〈特殊なリポ蛋白と病態〉	
LP-X	深沢 俊男 2392
Lp (a)	山中 健 2394
Midband Lp	和田 光夫 2395
〈リポ蛋白代謝に関する検査〉	
種類と正常値, 異常値の読み方	河合 忠・他 2398
LCAT	寺本 民生・他 2402
PHLA-LPL と肝性 TG リパーゼ	村勢 敏郎 2404
脂肪負荷テスト	入江 昇 2406
Phospholipase	野間 昭夫 2407
〈リポ蛋白と動脈硬化をめぐって〉	
動脈壁とリポ蛋白の interaction	八杉 忠男 2408
疫学からみた危険因子	
一冠動脈	荻野 耕一 2411
一末梢動脈	三島好雄・他 2414
一脳動脈 (脳梗塞を中心にして)	高松 滋・他 2416
脂質検査でどの程度動脈硬化を判定できるか	関本 博 2419
リポ蛋白代謝と血液凝固	木畑 正義 2420
〈てい会〉	
リポ蛋白代謝異常の治療	
一動脈硬化予防を目的として	内藤 周幸・竹内 一郎
	中村 治雄 2422
今月の主題・理解のための10題	中村 治雄 2430
心電図の診かたとその鑑別 (対談)	
基礎編・波型異常のみかた	
1. 正常およびボーダーライン	太田 怜・前田 如矢 (1) 94
2. QRS のみかた	同上 (2) 243
3. ST 異常	同上 (3) 394
4. T波異常	同上 (4) 529
5. P波およびU波のみかた	石川 恭三・前田 如矢 (5) 680
6. 不整脈のみかた	同上 (6) 848
臨床編・各種心疾患の心電図	
1. 高血圧	石川 恭三・前田 如矢 (7) 1030
2. 狭心症および中間型, 心筋梗塞	早川 弘一・前田 如矢 (8) 1171
3. 後天性弁膜症	町井 潔・前田 如矢 (9) 1334
4. 不整脈 (その1)	高木 誠・前田 如矢 (10) 1468

5. 不整脈 (その2)
高木 誠・前田 如矢(11)1628
6. 先天性心疾患
大國 真彦・前田 如矢(13)2434

目でみるトレーニング

- 門奈 丈之・木下 真男
赤神 宏尚(1) 101
- 門奈 丈之・吉田 尚義
若田 宜雄(2) 270
- 門奈 丈之・金上 晴夫
菊池 祥夫(3) 438
- 木下 真男・北野 厚生
赤神 宏尚(4) 560
- 鈴木 雅人・野村 武夫
佐藤 友英(5) 708
- 木下 真男・野村 武夫
望月 福治(6) 870
- 出村 黎子・佐藤 友英
望月 福治(7)1052
- 出村 黎子・野村 武夫
北野 厚生(8)1201
- 金上 晴夫・石川 恭三(9)1354
- 出村 黎子・山田 外春
望月 福治(10)1492
- 大和田 隆・金上 晴夫
前田 如矢(11)1656
- 休 載 (13)

図譜・大腸内視鏡診断学／

佐々木宏晃・長廻 紘

- I. 大腸内視鏡検査 (1) 108
- II. 大腸炎症性疾患 (1)
薬剤性腸炎、一過性虚血性大腸炎(2) 265
- III. 同上(2) 大腸結核症 (3) 401
- IV. 同上(3) 大腸クロール病 (4) 549
- V. 同上(4) 潰瘍性大腸炎1 (5) 693
- VI. 同上(5) 潰瘍性大腸炎2 (6) 857
- VII. 同上(6) アフタ様大腸炎、非特異性
結腸潰瘍、腸型バーチエット病(7)1043
- VIII. 大腸隆起性病変(1)
非上皮性良性腫瘍 (8)1197
- IX. 同上(2) 非上皮性悪性腫瘍(9)1321
- X. 同上(3) 大腸ポリープ (10)1489
- XI. 同上(4) 大腸癌 (11)1641
- XII. 興味ある症例 (13)2461

演習・X線診断学

- 頭部血管造影 1) 志賀 逸夫(1) 113
- 同上 2) 腫瘍内の循環の変化 (2) 256
- 同上 3) 腫瘍による血管の偏位 (3) 405
- 血管造影 1) 松山 正也・他(4) 538
- 同上 2) 先天性心疾患の造影診断 (5) 698
- 同上 3) 後天性心疾患の造影診断 (6) 862

演習・放射線診断学／木下 文雄・他

- 甲状腺シンチグラム (7)1046
- 肝シンチグラム(1) (8)1109
- 肝シンチグラム(2),
胆道シンチグラム (9)1326
- 脳・脳槽シンチグラム (10)1482
- 心シンチグラム (11)1646

腫瘍シンチグラム (1) (13)2454

教養講座・比較生物学

- 生命の誕生を探る 大島 泰郎(1) 121
- 水と浸透圧 内田清一郎(2) 250
- 水と電解質—腎機能の進化を中心に
折田 義正(3) 413
- カルシウム(1) 折茂 肇・他(4) 554
- カルシウム(2) 同上 (5) 687
- 食物と消化 石田 寿老(6) 852
- 尿素・尿酸の排泄
松田 佳子・他(7)1036
- 解毒機構 加藤 隆一(8)1182
- 休 載 (9)
- 無脊椎動物の血液色素
沼野井春雄(10)1517
- 個体の識別 松本 秀雄(11)1662
- 神経系の伝達機構 正井 秀夫(13)2446

Laboratory Medicine

異常値の出るメカニズム／河合 忠

1. 尿蛋白 (1) 126
2. 赤色尿、とくに血尿について(2) 278
3. 尿 pH (3) 418
4. 赤沈値 (4) 567
5. 全血凝固時間と血餅の観察 (5) 714
6. 出血時間 (6) 878
7. 血清尿素窒素 (7)1062
8. クレアチン・クレアチニン (8)1208
9. 尿酸 (9)1360
10. 白血球数と好中球数 (10)1500
11. リンパ球数と Subpopulation (11)1672
- 休 載 (13)

図解病態のしくみ

脳卒中／吉田 茂

1. 脳循環の基礎知識 (1) 130
2. 脳梗塞の成り立ちと循環動態(3) 434
- 先天性心疾患／原田 研介
1. 心室中隔欠損 (4) 572
2. 心房中隔欠損 (5) 718
3. 動脈管開存症 (6) 882
4. 大血管転位 (7)1066
5. ファロー四徴症 (8)1212
6. 全肺静脈還流異常 (9)1364
- 血液疾患／高橋 隆一
1. 赤血球増加症 (10)1504
2. 網赤血球増加 (11)1670
3. 好酸球増加 (13)2470

プライマリー・ケアの実践

- 救急室における手および上肢の小処置
長嶺 功一・他(1) 132
- 小児の発熱 安次嶺 馨(2) 282
- 輸液療法の実践 宮里不二彦(3) 425
- 発熱患者の取り扱い方
一塗抹検査の効用 喜舎場朝和(4) 574
- 直腸診、肛門鏡、直腸鏡による
診察の実践 真栄城優夫(5) 720
- 輸血の実践 真栄城優夫(6) 890
- 救急外来における眼科疾患

比嘉 弘文(7)1068

痙攣の救急治療

- 豊永 一隆・他(8)1214
- 救急室での意識障害患者のみかた
西平 竹夫・他(9)1366
- 貧血—そのアプローチ
平安山英達(10)1506
- 上肢の非感染性炎症性疾患
長嶺 功一(11)1677
- 呼吸困難鑑別上の問題点
宮城征四郎(13)2472

外来診療・ここが聞きたい

かぜ症候群と治療

- 国井 乙彦・西崎 統(1) 286
- 抗生物質の使い方—慢性胆のう炎を中心に
国井 乙彦・西崎 統(2) 428
- くり返すじん麻疹
安田 利顕・西崎 統(4) 578
- 薬疹とその処置
安田 利顕・西崎 統(5) 726
- 無月経の取り扱い
古谷 博・西崎 統(7)1073
- 更年期障害とは
古谷 博・西崎 統(8)1218
- 白血球が少ないとき
日野 志郎・西崎 統(11)1680
- 中年女性の軽度の貧血
日野 志郎・西崎 統(13)2478

話題の新薬

- ノイキノン 石山 太郎(1) 136
- ゼオペンU 深谷 一太(2) 291
- ヤマシリン 中川 圭一(3) 422
- クレスチン 伊藤 一二(4) 582
- イノバン(注) 細野 清士(5) 724
- アルサルミン 松尾 裕(6) 885
- プロミド 川井 啓市(8)1222
- トレンタール 高松 滋・他(9)1370
- PLP 注 中澤 三郎(10)1510

内科臨床に役立つ眼科の知識

／松井 瑞夫

- 糖尿病性網膜症(5) (1) 138
- 見ておきたい眼底所見(2)
〈カラーグラフ〉 (2) 276
- 同上(3) 〈カラーグラフ〉 (3) 436
- 血圧亢進に伴う眼底病変(1) (4) 586
- 同上(2) (5) 730
- 同上(3) (6) 888
- 同上(4) (7)1078
- 腎疾患と眼底病変 (8)1126
- サルコイドーシスの眼所見 (9)1374
- 血液粘性亢進網膜症 (10)1514
- 血液疾患の眼底病変 (11)1684
- 眼底検査の臨床的意義 (13)2482

新春座談会

これからの開業医

- 渡辺 淳・三枝 靖夫
西田 一彦・日野原重明
金上 晴夫(1) 142

medicina CPC

右季肋部腫瘍を主訴として

来院した女性

渡辺 昌裕・片山 正一

門奈 丈之・革島 恒徳

吉田 静雄・谷口 徹

河田 肇(2) 296

発熱と失神発作をくり返した

30歳主婦の例

斎藤 久雄・内潟 雅信

池本 秀雄・角田 孝穂

村上 義次・田崎 義昭(5) 733

労作後の失神発作をくり返した

73歳男性の例

石村 孝夫・五味 朋子

藤田 安幸・春見 健一

後藤 晃・太田 怜(6) 895

歩行障害、便秘を主訴とした

69歳男性の例

山下 秀光・赤塚 祝子

朝長 正徳・古和 久幸(8) 1228

上腹部痛で始まり、体重増加とともに

尿量減少をきたし、足背に浮腫がで

てきた56歳女性の例

桜井 幸弘・早川 裕

藤井 彰・坂本 穆彦

金上 晴夫(10) 1522

診療相談室

潰瘍性大腸炎とブドウ膜炎との

関係および治療法 川上 澄(3) 450

慢性肝炎における昏睡の原因と対策

門奈 丈之(5) 744

糖液、注射液などの保存有効期間

飯田 喜俊(7) 1058

多発性硬化症のステロイド療法

について 柴崎 浩(7) 1059

最小血圧0の場合の基礎疾患

山田 辰一(7) 1061

特別寄稿

急性心筋梗塞の死亡例よりみた検討

西邑 信男(4) 532

PTC 針使用による経皮的胆汁

ドレナージ 土屋 幸浩・他(9) 1348

天地区

シーツと風呂敷

天(1) 141

医師とマスコミ

啓(2) 309

マチュピチュの少年

地(3) 445

学会偶感

浪(4) 589

なるほど

天(5) 745

ベニス

人(6) 909

赤脚医生

啓(7) 1081

不信のとき

地(8) 1241

犬の腰

天(9) 1381

関連病院か関連大学か

啓(10) 1533

安楽死

地(11) 1689

タコの足

人(13) 2485

私の本棚

柴田 一郎(1) 140

(2) 294

オスラー博士の生涯／日野原重明

57. オックスフォードの生活 (1) 152

58. オックスフォード大学欽定教授

としての第1年目 (3) 446

59. ハーベイ記念講演会と

その他の活躍 (4) 590

60. オスラーの身辺と諸活動 (5) 746

61. オックスフォード生活4年目

欧州旅行 (6) 910

62. フランスとイタリア旅行 (7) 1082

63. 英国医学司書協会の発足 (8) 1242

64. 病気をもちながらの

オスラーの活動 (9) 1382

65. 大学と病院 (10) 1534

66. オスラーと爵位 (11) 1690

67. オスラー最後の渡米前後 (13) 2486

開業医日誌

暖冬の1日 西田 一彦(2) 310

医師の眼・患者の眼／松岡 健平

ラスト・ライト (病者の秘蹟) (7) 1085

「済生の道」(民生病院・その1) (8) 1246

「酒は焼酎、世は情」 (9) 1386

ムコール菌症始末記 (10) 1539

糖尿病週間によせて (11) 1693

ナイジェリア産マラリアの

ブラジル人 (13) 2490

海外だより

シミュレーターを駆使した完璧な

卒後教育 高階 経和(4) 594

Cyclopedia Medicina

Refetoff 症候群 宮本 正浩(1) 157

Androgen 不応性腎性貧血

森山 美昭(1) 157

Cellular synchronization radiation

therapy 設楽 信行(1) 159

半分子免疫グロブリン

櫻林郁之介(2) 313

ホルモン産生下垂体腫瘍と

Bromocryptine 出村 黎子(2) 313

Giardia Lamblia

中村毅志夫・他(2) 315

副甲状腺機能亢進症と脾炎

白鳥 敬子(2) 315

Pseudoaldosteronism

福地 総逸(3) 453

Diamond-Blackfan 症候群

赤羽 太郎(3) 453

Neuralgic Amyotrophy

古和 久幸(3) 455

ガスクロマトグラフィーによる

嫌気性菌の同定 岡田 淳(3) 455

Striatonigral degeneration

宮崎 元滋(4) 597

amylase creatinine clearance

ratio 柴田 泉(4) 597

胸水のアンドーシスと pH

池田 高明(4) 599

ヘモグロビンH 宮地 隆興(4) 599

神経性高浸透圧症 本多 虔夫(5) 753

Wedensky 効果 博 定(5) 753

無痛性肺炎 藤樹 敏雄(5) 755

Neuro-cutaneous melanosis

原 美智子(5) 755

HLA 抗原 伊藤 忠一(6) 917

Marchiafava-Bignami 病

斎藤 惇(6) 917

Reverse T₃ 長滝 重信(6) 919

腸管囊胞様気腫 野口 友義(6) 919

呼吸器用質量分析計とその臨床応用

西田 修実(7) 1089

喀痰の細胞診とくに Saccomanno

の方法について 松田 実(7) 1089

Terminal transferase

坂本 忍(7) 1091

血球の purine nucleoside

phosphorylase 佐倉 伸夫(7) 1091

髄膜炎の起炎菌診断と counter

immunolectrophoresis (CIE)

櫻林郁之介(8) 1249

Human Pancreatic Polypeptide

(HPP) 田嶋 尚子(8) 1249

Pickwick 症候群 数川 悟(8) 1251

Somatostatinoma 阪本 要一(8) 1251

Ir 遺伝子と Ia 遺伝子

浜岡 利之(9) 1389

色素沈着、剛毛、浮腫などを伴う

ニューロパチー 萬年 徹(9) 1389

糖尿病とタバコ 池田 義雄(9) 1391

Tuftsian 籠崎 祐次(9) 1391

一側肺動脈閉塞試験

仲田 祐(10) 1545

Receptor Disease 大沢 伸昭(10) 1545

Niacin test 大泉耕太郎・他(10) 1547

Kallmann 症候群 井林 博(10) 1547

Velcro ラ音 本間 行彦(11) 1697

気管支喘息と好塩基球

木村 郁郎(11) 1697

Pancreatic Oncofetal Antigen

平山 洋二(11) 1699

非特異性炎症性大腸疾患と

血清リゾチーム 池田 昌弘(11) 1699

Dietary fiber 横山 淳一(13) 2493

Glycosylated hemoglobin と糖尿病

阪本 要一(13) 2493

偽膜性腸炎 池田 昌弘(13) 2495

胃液分泌と minor

trnquillizer 平山 洋二(13) 2495